

ヌーメン フォーユース
NUMEN / FOR USE Exhibition 『TAPE TOKYO』

会期：公開制作 2013 年 11 月 18 日（月）～11 月 24 日（日）

作品展示 2013 年 11 月 25 日（月）～12 月 4 日（水）

会場：スパイラルガーデン（スパイラル 1F）



観る者を釘付けにする革新的で壮大な
体験型インスタレーションがこの秋スパイラルに出現
ヌーメン フォーユース
NUMEN / FOR USE 待望のアジア初個展

取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。
スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報部 瀧本恵理、加藤美穂
TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848 〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23
E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp/>

スパイラルは、NUMEN / FOR USE [ヌーメン/フォーユース]のアジア初個展『TAPE TOKYO』を11月18日（月）～12月4日（水）にスパイラルガーデン（スパイラル1F）で開催します。

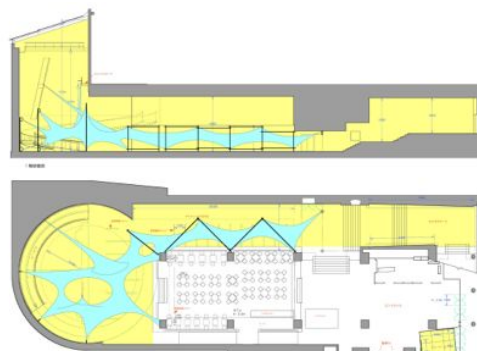
クロアチア、オーストリアのアーティスト集団 待望のアジア初個展

NUMEN / FOR USEは、インダストリアルデザイングループとして1998年に結成後、空間デザイン、舞台美術やインスタレーションまで、領域を超えた様々な分野で活躍するクロアチア、オーストリアに拠点を置くアーティスト集団です。中でも2004年以降、精力的に活動している舞台美術の分野においては、既成概念を打ち壊すようなセットデザインで世界的に高い評価を得、2011年には“舞台美術のオリンピック”とも呼ばれる国際舞台美術展「ブラハ・カドリエンナーレ」で、最優秀ステージデザイン賞、最優秀シアター・テクノロジー賞を受賞しました。舞台美術に取り組む事で生み出されたいくつかの造形は、その枠を超え、アートインスタレーションとして昇華し、世界各地の美術館やギャラリーで展開されています。そしてこの秋、彼らの代表作である透明の粘着テープを幾重にも巻きつけて作られる巨大な《テープインスタレーション》がアジア初上陸します。

ポストモダン建築に寄生する体験可能な 巨大インスタレーション

《テープインスタレーション》は、ダンサーが粘着テープを持ち、自らの動きの軌跡を舞台上で可視化するダンスパフォーマンスからアートインスタレーションへと展開されました。本展『TAPE TOKYO』では、テープで創られる巨大な繭のような構造物が、スパイラルを象徴するアトリウムに立ち現れます。会期前半は、アーティストと日本で一般公募で集まった数名のアシスタントによって、日ごとに変化しながら創り上げられる作品の制作過程を一週間にわたり公開します。作品完成後、来場者はインスタレーションの内部にまで入ることができ、包み込まれるような感覚の中、作品を鑑賞する事ができます。会期中は、作品を舞台美術としたパフォーマンスの公演やトークイベントを開催。来場者自身がそこで何かを感じ、その“場”や“状況”を皆で共有できるプログラムを予定しています。

是非この機会にご掲載・ご取材を検討くださいますようお願い致します。



展示イメージ



スパイラルのアトリウム

開催概要

NUMEN / FOR USE Exhibition 『TAPE TOKYO』

(ヌーメン/フォーユース展 「テープ トーキョー」)

会期	2013年11月18日（月）～12月4日（水）11：00～20：00 （※11月18日～24日は公開制作期間となります。）
入場料	無料
会場	スパイラルガーデン（スパイラル 1F）
お問い合わせ	03-3498-1171（スパイラル代表）
主催	株式会社ワコールアートセンター
助成	EU・ジャパンフェスト日本委員会
特別協力	東京ドイツ文化センター
協力	オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム、COEDOBREWERY
資材協力	住友スリーエム株式会社
後援	駐日クロアチア共和国大使館、東京ドイツ文化センター
企画制作	スパイラル

関連プログラム

【作品設営ボランティア募集中】

公開制作の期間（11月18日～24日）アーティストと共に作品の設営にご協力頂けるボランティアを募集しています。詳しくは <http://www.spiral.co.jp/about/recruit/> をご覧ください。

【トークプログラム開催】スヴェン・ヨンケ × 谷尻誠

日本初上陸であるNUMEN / FOR USEの魅力をご紹介するアーティストトークを開催します。NUMEN / FOR USEのメンバーのスヴェン・ヨンケと建築家の谷尻誠が対談をします。
日時：2013年11月26日（火）19:00～／入場無料

【パフォーマンスプログラム開催】Co.山田うん

日本で活躍するダンサーが『TAPE TOKYO』を舞台美術に、華麗に戯れます。
日時：2013年11月29日（金）20:30～／出演：Co.山田うん／入場無料

プロフィール

NUMEN / FOR USE [ヌーメン/フォーユース]

<http://www.numen.eu/>

Christoph Katzler | クリストフ・カツラー（写真左）
Sven Jonke | スヴェン・ヨンケ（写真中）
Nikola Radeljkovic | ニコラ・ラデルコヴィッチ（写真右）

インダストリアルデザイングループとして1998年に結成。オーストリア、クロアチアを拠点に活動。舞台美術、インダストリアルデザイン、空間デザインやパブリックアート、インスタレーションまで領域を超えた様々な分野で活躍する。

名称の「FOR USE」は主に機能的な家具等のデザインをするときに使用し、その枠を超え、より自由なクリエイションを制作するときは”本質・実質”の意味を込め「NUMEN」として活動をしている。



【近年の主な受賞歴】

- 2012 Red Dot Award (Germany)
- 2011 Prague Quadrennial Gold medal for the Best Scene Design (Czech Republic)
Prague Quadrennial Gold medal for Best Use of Theatre Technology (Czech Republic)
- 2010 DMY Award (Germany)
Red Dot Award (Germany)
- 2009 Wallpaper Award

【近年の主な展覧会】

- 2013 “Net Berlin”, Opernwerkstätten Berlin (Berlin/Germany)
- 2012 “Net Hasselt” / “Tape Hasselt”, House for contemporary Art Z33 (Hasselt/Belgium)
“Tuft Pula”, Sveta Srca (Pula/Croatia)
“MATERIALS”, Danish Design Center (Copenhagen/Denmark)
- 2011 “Brit Insurance Award”, London Design Museum (London/UK)
“What Machines Dream Of”, Ars Electronica (Linz/Austria)
“Tape Florence”, Fondazione Palazzo Strozzi (Florence/Italy)
“Tape Moscow”, Lexus Art Festival (Moscow/Russia)
“Tape Melbourne”, Fred Square (Melbourne/Australia)
- 2010 “Tape Frankfurt Schirn”, Schirn Kunsthalle Frankfurt (Frankfurt/Germany)
“Tape Belgrade”, Mikser Design Expo, (Belgrade/Republic of Serbia)

資料：テープインスタレーション



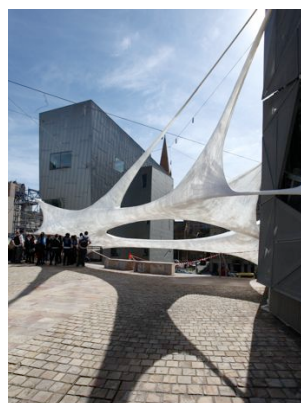
ベオグラードのユーゴスラヴ・ドラマ劇場で2010年に上演されたダンスパフォーマンス『Metamorphoses（変身物語）』。この舞台美術が後に《テープインスタレーション》へと展開されました。



『Tape Vienna』(2010)



『Tape Melbourne』(2011)



『Tape Melbourne』(2011)



『Tape Florence』(2011)



テープインスタレーションの内部

NEWS

『スマートイルミネーション横浜 2013』

スパイラルでの展示に先立ち、NUMEN/FOR USE は、＜省エネ技術とアートの融合＞をコンセプトとする光の祭典「スマートイルミネーション横浜 2013」でネットを使ったインスタレーション『Net Blow-up』を展示します。

会期：2013年10月23日（水）～10月27日（日）17:00-22:00

会場：象の鼻パーク、みなとみらい21地区、山下公園、横浜駅西口 ほか

お問い合わせ：045-661-0602（スマートイルミネーション横浜実行委員会）

主催	スマートイルミネーション横浜実行委員会
共催	横浜市文化観光局 横浜アーツフェスティバル実行委員会
助成	ヨコハマ夜景演出事業推進協議会 一般社団法人横浜みなとみらい21 オーストリア大使館
後援	経済産業省 駐日クロアチア共和国大使館 東京ドイツ文化センター
協賛	株式会社ダッドウェイ



『Net Blow-up』内部